

1. 発行にあたって

当 SR-CF 工法研究会は、発足以来3年を経過しようとしており、会員数も現在40社に達しています。この間、研究会と致しましては、講習会等を通じて、工法技術および情報の共有化を図っておりますが、開催回数制限等もあり、全ての会員に十分な情報をお伝えできるには至っていない状況にあります。

従いまして、今般、コミュニケーションの補助的な手段として、不定期ではありますが、“SR-CF ニュースレター”を発行して、その都度、会員の皆様に情報をお伝えして行くこととなりました。今後、各部会からの報告事項、講習会・情報交換会の開催等を、当ニュースレターを通じて会員の皆様に御案内させていただきます。

2. 各部会より

設計・施工講習会について

今年度第1回目の講習会は、去る7/2 北海道職業能力開発サービスセンター(札幌)にて行われ、20名の方が参加されました。この中では、現在開発中の新型CFアンカーの紹介なども行われ、盛況の内に閉会となりました。

第2回目の講習会は、10/10 清水建設(株) 技術研究所(東京)にて実施する予定です。今回より、なるべく多くの方に施工を経験して頂くため、施工実習は受講者全員参加とさせていただきますので、参加の申し込みをされた方は、ヘルメット・作業着をご持参頂けますようお願い致します。なお、現在ほぼ定員に達する申し込みを頂いている関係で、誠に勝手ながら参加申し込みの受け付けは終了させていただきました。

今年度の講習会は、これが最後となりますが、来年度以降も札幌に続き、地方での開催を予定しております。開催地につきましては、なるべく多くの方が受講可能な場所を第一に考えておりますが、御要望等ござ



講習風景



講習風景

いまして、事務局までご連絡頂けるようお願い致します。

施工実績および技術情報調査へのご協力お願い
技術部会では、当工法が会員の皆様方にとって、より一層使いやすい工法になるよう施工技術上の改善・改良点の検討を進めております。

つきましては、会員各社におけるSR-CF工法の施工実績ならびに関連する技術情報に関するアンケート調査を実施しますので、ご協力お願い致します。なお、ご回答いただいた結果並びに改善検討事項等については、結果がまとまり次第会員各社にご報告する予定です。

設計・施工指針の運用について

当SR-CF工法は、(財)日本建築防災協会より技術評価を取得した設計・施工指針にも記載されているように、設計・施工・材料供給に関する、各社の業務分担が明確に規定されています。

特に、技術評価を取得した企業(理事会員)以外が施工を行う場合には、理事会員の現場指導が必要となります。当研究会と致しましては、現場技術指導を行う体制も整えておりますので、実際の施工に際しては、理事会員の技術指導を受けて下さい。

また、技術評価は設計・施工・材料のセットに対して与えられたものである為、使用する材料についてもその性能が実験で確認された、設計・施工指針に記載されたものを必ず使用して下さい。

会員各社におかれましては、当工法が品質の高い、信頼される工法であり続けられますよう、ご理解とご協力をお願い致します。

以上